



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 一休
 コード番号 2450 URL <http://www.ikyu.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月7日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 森 正文
 (氏名) 大橋 広樹

TEL 03-6685-0019

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	3,693	34.8	1,256	71.7	1,316	70.8	805	157.5
24年3月期第3四半期	2,740	18.0	731	56.7	771	58.9	312	14.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	2,706.66	2,706.38
24年3月期第3四半期	1,051.20	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	8,765	5,639	64.1
24年3月期	7,535	5,151	68.2

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 5,622百万円 24年3月期 5,136百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	1,100.00	1,100.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	1,300.00	1,300.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成25年 3月期の業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,758	29.4	1,532	49.7	1,610	48.5	984	103.2	3,307.60

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	297,818 株	24年3月期	297,718 株
----------	-----------	--------	-----------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	— 株	24年3月期	— 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	297,722 株	24年3月期3Q	297,718 株
----------	-----------	----------	-----------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

(単位：千円)

内 訳	前第3四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	対前年同期増減率 (%)	前事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
サイト運営手数料収入	2,666,155	3,593,956	34.8	3,574,611
「一休.com」	2,273,784	3,010,074	32.4	3,047,873
「一休.comレストラン・贈る一休」	275,242	443,867	61.3	362,406
その他 「一休マーケット」等	117,127	140,014	19.5	164,331
広告収入、その他	73,918	99,752	35.0	102,275
合 計	2,740,073	3,693,708	34.8	3,676,886

当第3四半期累計期間における当社を取り巻く外部環境は、長引く欧州の債務問題や尖閣諸島問題等にみられる日中関係の悪化に伴う景気減速のあおりを受け、先行きは依然不透明な状況でありました。しかしながら、足元では安倍政権の経済政策への期待から、若干の景気回復の兆しが見えてきつつあります。

こうした状況のなか、当社ではお客様の満足度を高めることに専念し、趣向を凝らした特集の企画、サイトの利便性の向上、ポイント利用可能シーンの増加、ANA、ANAセールスとの提携によるダイナミックパッケージの販売など、さまざまな施策を打ち出しました。

「一休.com」、「一休.comビジネス」の取扱施設数は当第3四半期会計期間末において、ホテル1,559施設(うち一休.comビジネス823施設)、旅館676施設、合計2,235施設となり、前事業年度末のホテル1,473施設(うち一休.comビジネス774施設)、旅館642施設、合計2,115施設から120施設増加しました。販売宿泊室数は約123万室(前年同期約113万室)、販売取扱高は28,947百万円(前年同期25,480百万円)となり、一室あたりの平均単価は23,502円(前年同期22,561円)となりました。販売取扱高の増加及び昨年10月に行った手数料変更の影響により、手数料収入は3,010百万円(前年同期2,273百万円)と大幅に増加しました。

「一休.comレストラン」、「贈る一休」の手数料収入は443百万円(前年同期275百万円)となりました。

「一休マーケット」では、厳選されたホテル・旅館・レストラン・スパなどの魅力的なクーポンの販売を行い、その手数料収入は140百万円(前年同期117百万円)となりました。

「広告収入、その他」は99百万円(前年同期73百万円)となりました。

これらの結果、「サイト運営手数料収入」は3,593百万円(前年同期比34.8%増)となり、「広告収入、その他」を加え営業収益は3,693百万円(前年同期比34.8%増)となりました。一方、営業費用は、売上増に伴うポイント引当金繰入額等が増加したため、2,437百万円(前年同期比21.4%増)となりました。結果、営業利益1,256百万円(前年同期比71.7%増)、経常利益1,316百万円(前年同期比70.8%増)、四半期純利益805百万円(前年同期比157.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ1,230百万円増加し、8,765百万円となりました。その主な要因は、現預金が2,262百万円、売掛金が251百万円増加した一方で、中国の合弁事業解消により関係会社株式が802百万円、社債の償還に伴い有価証券が500百万円減少したためであります。

なお、償還期限が1年以内となった社債500百万円を投資有価証券から流動資産の有価証券に振替えて表示しております。

負債合計額は前事業年度末に比べ742百万円増加し、3,125百万円となりました。その主な要因は、未払金が712百万円、預り金が254百万円増加した一方で、未払法人税等が285百万円減少したためであります。

クレジットカード事前決済の増加等により、カード会社に対する未収入金、預り金及び宿泊施設に対する未払金が増加しております。

純資産は、前事業年度末に比べ487百万円増加し5,639百万円となりました。その主な要因は、配当の実施による減少327百万円、四半期純利益の計上による増加805百万円によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

宿泊予約サイト「一休.com」の当第3四半期実績及び第4四半期の予約状況において、販売取扱高が想定以上に伸びており、従来の通期の業績予想を以下の通り改訂いたします。

「一休.com」の販売宿泊室数につきましては約162万室、販売取扱高は375億円、手数料収入は3,887百万円(従来予想は3,759百万円)を見込み、営業収益全体では4,758百万円(従来予想は4,612百万円)を見込みます。

営業費用につきましては、広告宣伝費等を増加させるため、3,225百万円(従来予想は3,172百万円)を見込みます。

以上により、通期の営業利益は1,532百万円(従来予想は1,440百万円)、経常利益は1,610百万円(従来予想は1,510百万円)、当期純利益は984百万円(従来予想は922百万円)となるものと予想しております。

なお、当期純利益の増加に伴って株主の皆様へ還元をはかるため、配当予想を1株当たり1,300円(従来予想は1,100円)に変更しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円未満切捨て)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,859,409	6,122,215
売掛金	476,604	728,318
有価証券	496,020	505,425
貯蔵品	3,484	4,490
前払費用	33,926	50,197
繰延税金資産	221,830	225,644
未収入金	284,963	341,952
その他	42,408	11,052
貸倒引当金	△676	△1,004
流動資産合計	5,417,971	7,988,292
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	17,580	16,009
車両運搬具(純額)	3,820	2,625
工具、器具及び備品(純額)	37,223	43,255
有形固定資産合計	58,624	61,890
無形固定資産		
ソフトウェア	353,074	274,311
電話加入権	44	44
無形固定資産合計	353,119	274,356
投資その他の資産		
投資有価証券	514,195	12,601
関係会社株式	833,000	30,600
破産更生債権等	293	647
繰延税金資産	247,953	244,111
敷金及び保証金	68,345	68,182
その他	85,360	85,202
貸倒引当金	△293	△647
投資損失引当金	△43,504	—
投資その他の資産合計	1,705,350	440,698
固定資産合計	2,117,093	776,945
資産合計	7,535,064	8,765,237

(単位：千円未満切捨て)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
未払金	949,290	1,661,447
未払費用	10,629	29,426
未払法人税等	490,000	205,000
未払消費税等	63,969	40,518
前受金	147,391	149,912
預り金	229,875	484,484
ポイント引当金	440,127	502,768
流動負債合計	2,331,284	3,073,557
固定負債		
役員退職慰労引当金	52,212	52,212
固定負債合計	52,212	52,212
負債合計	2,383,497	3,125,770
純資産の部		
株主資本		
資本金	888,998	891,790
資本剰余金	1,095,233	1,098,024
利益剰余金	3,151,012	3,629,355
株主資本合計	5,135,244	5,619,170
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	951	3,541
評価・換算差額等合計	951	3,541
新株予約権	15,370	16,755
純資産合計	5,151,567	5,639,467
負債純資産合計	7,535,064	8,765,237

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位：千円未満切捨て)

	前第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
営業収益	2,740,073	3,693,708
営業費用		
役員報酬	141,547	150,480
給料手当	330,483	360,176
人材派遣費	170,938	174,888
広告宣伝費	297,765	379,252
支払手数料	178,270	257,965
システム関連費	66,145	39,928
減価償却費	121,660	118,340
役員退職慰労引当金繰入額	2,307	—
ポイント引当金繰入額	383,755	504,979
その他	315,649	451,409
営業費用合計	2,008,523	2,437,420
営業利益	731,550	1,256,288
営業外収益		
受取利息	4,037	5,639
有価証券利息	16,433	15,825
受取配当金	25	23
退蔵益	23,446	28,134
その他	3,371	11,948
営業外収益合計	47,313	61,571
営業外費用		
為替差損	7,646	493
固定資産除却損	47	305
その他	61	102
営業外費用合計	7,754	901
経常利益	771,109	1,316,958
特別利益		
投資有価証券売却益	27,515	—
特別利益合計	27,515	—
特別損失		
投資有価証券売却損	32,370	—
事業撤退損	160,000	—
特別損失合計	192,370	—
税引前四半期純利益	606,254	1,316,958
法人税、住民税及び事業税	477,171	512,476
法人税等調整額	△183,878	△1,349
法人税等合計	293,293	511,126
四半期純利益	312,961	805,832

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。